

アクティブ シニアも 若い人もみんな集合!!

就労したい人も
無償・有償の
ボランティア活動でも
地域で社会貢献



就労や生きがい・社会貢献で
健康で豊かな生活と
住みやすい地域づくりを

地域で生活支援に携わる方のための担い手研修会です

若いシニアを中心に、社会の変化に気づき、地域の生活課題に向き合う人たちが増えています。就労したいという人も、また生きがいづくりや・社会貢献という方の受講も歓迎です。共に学び、支え合いのある地域づくりの担い手として活躍してみませんか。

この研修会は、多様な生活支援を始めるまでの知識や技術を学び、活動するためのきっかけとなる内容になっています。シニアの方はもちろん、若い方・主婦の方など、地域づくりや介護・福祉に関心のある方は是非ご応募ください。

令和7年度 生活支援の担い手育成研修会

◆日 時

令和8年2月5日（木）8:50～17:00

令和8年2月6日（金）8:55～16:30

◆会 場：杵藤地区広域市町村圏組合 介護保険事務所 2階

（住所：鹿島市大字中村917-2）

◆定 員：20名

◆受 講 費：無 料

◆募集期限：令和8年2月2日（月）

会場地図



【受付】 **0954-69-8222** 杵藤地区広域市町村圏組合 介護保険事務所 総務管理課

又は、裏面申込書に記入後、**0954-69-8220** へFAXも受け付けます。

主催／杵藤地区広域市町村圏組合 介護保険事務所

委託／佐賀県地域共生ステーション連絡会

生活支援の担い手育成研修会

アクティブシニアも若い人もみんな集合!!



厚生労働省は団塊の世代が75歳になる2025年を目途に、要介護状態になつても住み慣れた地域(歩いて30分の範囲)で自分らしく暮らせる地域を目指す地域包括ケアシステムの構築を目指しています。介護予防は、地域で人とふれあい生きがいをもつて生活することが最も効果的であることが各地の取り組みで証明されています。また担い手の不足と高齢化による生活支援(困りごと)のニーズは、高齢者の数以上に増えていくともいわれています。社会変化に対応し、地域課題を解決する地域のささえあい活動に参加し、健康寿命を伸ばしながら、子どもから高齢者まで暮らしやすいまちづくりを目指していきましょう。

生活支援の充実と社会参加の場づくりで地域を元気に！！



市町が支援体制づくりを応援

【生活支援の担い手育成研修会の内容】①市町の現状と課題 ②住民主体の地域づくりの制度 ③高齢者の特徴・家族への対応 ④認知症の人の理解 ⑤多様な生活支援サービスの必要性 ⑥生活支援の仕方 ⑦社会福祉協議会の活動 ⑧介護サービスの種類・役割 ⑨居場所・サロンづくり ⑩住民主体の生活支援 ⑪車椅子の操作方法 ⑫移動・外出支援 ⑬福祉活動・地域づくりの意義
※修了証を交付します。※カリキュラムは一部変更する場合があります。

令和8年2月5日・6日 生活支援の担い手育成研修会 受講申込書

フリガナ			〒					
お名前	ご住所							
お電話	()	FAX	()					
生年月日	年	月	日	歳	性別	男	・	女
※通信欄								

記入後 0954-69-8220までFAXください (お電話は69-8222まで)